



ふんぽり

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No. 18

2014年10月発行

中高生ホームステイ交流2014

今年の中高生ホームステイ交流は、英国ポストン町へ市内の中学生15名と引率者3名、中国瀋陽市へは中学生5名と引率者2名が派遣され、ホームステイ交流を通じて、友好都市の方々と交流しました。

一方、豪州ペンリス市からは、高校生16名と引率者2名の訪問団が白山市を訪れ、市内の高校や幼稚園を訪問し交流しました。

わかみや保育所を訪問し、子どもたちとじゃんけん列車で交流するペンリス市高校生。



ポストン町を訪れた白山市中学生は、町中を流れるウィザム川でカヤック体験を行いました。



瀋陽第二中学校を訪れ、書道交流を行った白山市中高生。

C · O · N · T · E · N · T · S

- 特集 中高生ホームステイ交流2014 1～3
- 国際交流サロンのページ..... 4～5
- HIAだより..... 6～7
- JETのひろば..... 7
- H.I.A.からのお知らせ..... 8

第10回 ペンリス市高校生ホームステイ交流受入

4月15日(火)～24日(木) (9泊10日)

日程	内容
4/15	対面式
4/16	市長表敬 太鼓ワークショップ 白山比咩神社
4/17	日本語教室 松任高校訪問 高齢者と交流
4/18	岐阜県高山市訪問 (ペンリス自主ツアー)
4/19.20	ホストファミリーデー
4/21	わかみや保育所訪問 翠星高校訪問
4/22	日本語教室 日本料理体験 金城大学短期大学部訪問
4/23	日本語教室 着物・茶道体験 さよならパーティー
4/24	朝 東京へ向け出発



◀対面式での集合写真。昨年、白山市高校生がペンリス市を訪問してから約一年ぶりにパートナーと会うことができ、皆笑顔で再会を喜んでいました。

▼協会ボランティアの方々に着物を着付けていただきました。



▲日本料理体験では、巻きずしと天ぷらを作りました。



◀高齢者レクリエーション教室の方々から踊りやゲームを教えてもらい、楽しく交流しました。

第11回 ボストン町中学生ホームステイ交流

7月16日(水)～28日(月) (12泊13日)

日程	内容
7/16	白山市出発、イギリスへ対面式
7/17	授業体験 ボストン町長表敬訪問
7/18	スケグネス海岸
7/19.20	ホストファミリーデー
7/21	アートンタワー遊園地
7/22	ボストンハイスクール訪問 アーチェリー体験
7/23	タワーロード小学校で交流 カヤック体験
7/24	リンカン町訪問
7/25	ボストンスタンプ見学 さよならパーティー
7/26	朝 お別れ ロンドン視察
7/27	ロンドン出発、日本へ
7/28	帰国



▲白山市・ボストン町中学生の集合写真。初めは緊張していた生徒たちも、ホストファミリーの温かい歓迎により次第に打ち解けていきました。お別れの日の朝は、帰りたくない、もっとボストン町にいたい、と話していました。

▶ボストンハイスクールでスコーン作りをしました。出来上がったスコーンに、ジャムとクリームをつけて、美味しくいただきました。



▶タワーロード小学校では、パソコンを使って作曲の授業を体験しました。そのほかに、小学生に日本語を教えたり、みんなで楽器を演奏したりしました。



日程	内容
8/3	白山市出発、溧陽市へ
8/4	市長表敬 溧陽教育センター訪問 南山竹海視察
8/5	学生間交流、書道交流 溧陽市内視察 天目湖遊覧、農場見学 ホスト家庭対面式
8/6	竹竿ダンス体験 餃子、団子作り体験 歓迎パーティー
8/7	上海市内視察
8/8	帰国



▲ホスト家庭との対面式にて。2日間という短いホームステイでしたが、一緒にショッピングに行ったり、ゲームをしたりと、楽しい時を過ごすことが出来たようです。今回の訪問で、中国の良さをたくさんの人に伝えたいと言う生徒が多く、とても有意義な交流となりました。



▲第二中学校で竹竿ダンスを教えてもらいました。竹竿に引っかかるないようにステップを踏むのが、難しかったです。



◀餃子作りを体験。手作りの丸い餃子はとても美味しかったです。

▶歓迎パーティーでは、感謝の気持ちを込めて、歌を披露しました。事前研修会から練習してきたかいあって、上手に歌えました。



中国溧陽市を訪問した生徒の感想文を紹介します。

「自分を成長させたホームステイ」

東 拓宏 (松任中学2年生)

僕はこの中国でのホームステイで学んだことがあります。それは人とのコミュニケーションのとり方です。皆さんは「外国人と話して下さい。」と言われたらどうしますか。おそらく、できるだけ変な英語にならないよう、精いっぱい話すと思います。自分だってそうでした。

しかし、僕はホームステイでの交流でもっと大切なことに気付きました。それは、常に相手の顔を見て、笑顔でいることです。僕がそのことに気付いたのは、ホームステイの二日目、ホームステイ先の家族と交流しているときでした。当然、日本から来た皆はそれぞれのペアの家に行っているのだから、日本人は僕一人しかいません。僕は英語の単語をあまり知らないで、相手の名前や年を聞くことぐらいしかできませんでした。それでも救いだっただのは、ホームステイ先のお母さんの同僚に日本語を話せる人がいたことです。その人を通して英語で伝えるのが難しい文は伝えることができましたが、相手に頼ることしかできない自分を情けなく思いました。

しかし問題は英語があまり話せなかったことではありません。僕のペアの人が通っているダンス教室を見に行きたときに、その日本語が上手い人にこんなことを言われました。「つまらないですか？」僕はこれを聞いて「しまった」と悔やみました。決してダンスがつまらなかったわけではなく、すごかったので何もしゃべらずじっと見ていたので、こんなことを言われてしまったのです。見ている途中にも、great(素晴らしい)などと言って気持ちを表現したり、笑顔で楽しさを表現したりすることはできたはずでした。

僕はこの失敗を通して、外国人と交流するときには、外国語を上手く話せるだけでなく、笑顔で自分の伝えたいことを表現することが大事なんだとわかりました。それからはホームステイ先の家族とも楽しく交流して、二泊三日の短いホームステイが終わりました。もしまたこんなホームステイがあっても、僕は笑顔で相手に話しかけて、交流を深めることができると思います。外国人とコミュニケーションをとる方法がわかり、自分が成長したと感じたホームステイでした。

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:00~18:00
 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)
 場所 〒924-0872 白山市古城町2(松任図書館向かい、松任文化会館横)
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp <http://www.asagaotv.ne.jp/~misalon/index.html>
 Facebookで、日々のサロンの様子をアップしています!ぜひご覧ください!
 (サロンHPからもFacebookへ入れます)

上半期の事業部会活動を紹介します。事業部会は部会員の皆さんが企画し、実施する活動です。

共生交流部会

松任城址公園春まつりに参加

4月20日(日)

今年はお天気に恵まれ、暖かい日のお祭りとなりました。
 たくさんのお店で盛り上がる中、タイ出身の方が料理ブースを出店しました。
 グリーンカレー(辛口)と、イエローカレー(甘口)がふるまわれ、住民のみならずからでもとてもおいしい!と大好評でした。大鍋3つに作ってきたタイカレーは、あっという間に完売しました。



▲タイ料理を出店した春まつり。(市民工房うるわし前)共生交流部会の皆さんがサポートしてくださいました。

おいしいタイの料理が紹介出来て良かったと言っていました。

お客さんとの会話も楽しみ、しっかり住民の方との交流が出来たフリーマーケットには、フィリピンの皆さんが参加しました。

防災と日本海生態系学習研修

6月8日(日)

能登方面での研修を行いました。午前中は、アリス館志賀へ。電力やエネルギーのことを学びました。日本語で聞くには難しい内容でしたが、かわいいキャラクターのお話にも、みなさん一生懸命聞き入っていました。小さなお子さんもかわいいキャラクター達や、エネルギーに関するゲームに夢中!午後からは、のとじま水族館へ移動し、日本海の生態系を学びました。まずは、ジンベエザメの水槽の裏側で、飼育員さんの貴重なお話を伺いました。今前を泳いでいるジンベエザメがどうやってここまで来たかなどお話頂き、外国の皆さんも初めて目にする大きな魚に驚き、感心していました。

その後、水族館で自由に観察し、色々な種類の魚を日本語では何というのか、なども勉強できて楽しかったという声が聞かれました。

バーベキュー交流会

7月27日(日)

今年の交流会は、ふるさと保養センター清流で行いました。美しい景色に囲まれ、とても気持ちよく楽しみました。朝方に降った雨の影響により、川遊びがあまり出来ませんでした。雨上がりの緑の色はより美しく、外国人の皆さんは撮影にも励んでいました。バーベキューをお腹いっぱいになるまで楽しんだ後は、部会の方に差し入れて頂いたスイカを使って、スイカ割りをしました!

「そうそう!まっすぐ!」「右!あ~!違う~!」など色々な掛け声が飛ぶ中、一生懸命スイカを叩きました。他のグループの子供達が見に来るほど、盛り上がりました。

今年帰国の企業実習生も参加し、最後にみんなと楽しむことが出来て、とても良い思い出になったと話してくれました。

国際結婚ファミリー交流会

8月24日(日)

今回は国際結婚をしているファミリーを対象に行いました。
 ご家族みなさんで参加して下さる方もいて、和やかにスタート。
 大活躍中のハローワールドの皆さんの英語絵本読み聞かせから始まり、ペアに分かれてインタビューをし、他己紹介をしました。
 「日本で驚いた事は?」「日本に来て一番嬉しかったことは?」など聞きあい、少しお互いがわかった所でフリートーキングをしました。
 最後にはヨガタイムもあり、リラックス。たくさんお話しして、運動して、スッキリした~という声が聞かれました。

次回はパパさん達のご参加もどしどしお待ちしております!



日本料理教室

9月10日(水)

今回の日本料理教室では、いなり、太巻き、すまし汁を作りました。講師は、白山市食生活改善推進員の皆さんでした。まずはお米の正しい研ぎ方から教えて頂き、日本人参加者からも「それは知らなかった！」という驚きの声が上がること！その後も、酢飯の作り方や太巻きの巻き方、いなりを綺麗に包むコツなど、講師の皆さんと楽しくお話ししながら教えて頂きました。「かびようって何?!」と、知らない食材の名前も勉強出来ましたね。

「日本に来た時は、出し汁の匂いが大嫌いだっ」という中国人参加者も、「酢飯が甘くて苦手だった」と話すベトナム人参加者も、今日のメニューはとても美味しかった！と喜んでいました。



▲ご飯は切るように混ぜて！酢飯の混ぜ方のポイントを聞きながら作っています。

日本語部会

日本語わいわいクラス

(毎回地域ゲストをお迎えして行う授業です)

●「水引き細工を作ろう」

5月9日(金)

講師の恒田純子さんより、まずは水引きとは何か、そして結び方の説明を聞きました。参加者の皆さんは「むずかしい！」と言いながらも、恒田さんの丁寧な指導により素敵なプレスレットを作りました。日本の伝統、文化に触れる貴重な機会でした。

●「ネパールお話し」

7月20日(日)

日本語サポーターの崎川栄治さんを講師にお迎えして行いました。

崎川さんは、多くの写真を見せながら分かりやすい日本語でネパールの自然、歴史、文化、習慣について紹介していただきました。ベトナムや中国の研修生が多く参加し、授業が終わった後は「ネパールの写真はふるさとに似ていた。」と話していました。



▲崎川さんの話を真剣に聞く参加者。

サロントピック

「ハロー!トルワールド」結成!

フィリピン出身のママ達が英語の絵本の読み聞かせをするグループが6月に結成され、毎月第3水曜日松任図書館で活動しています。読み聞かせの対象は0~2歳児、絵本に興味をしめし近づいてくる幼児を温かい眼差しで見つめるフィリピンママと日本人ママ...ママ達の交流も始まりました。

手遊び、歌も歌いパワーいっぱいのお会です。一度お子さんを連れて覗いてみてください。

▶図書館で英語絵本の読み聞かせを行うフィリピンママたち。



友だちの輪

(外国人市民を紹介するコーナーです)

西村チャリサーさん (タイ出身)



私はタイから2011年10月に来ました。娘は一人、9歳です。私はタイ料理を作るのが得意です。

サロンで日本語を勉強して友達もたくさんできました。日本語が上手になったらタイ料理のお店を出すのが私の夢です。

あさがおテレビ「ぶんぶんい〜じいナビ」出演!

白山市出身のお笑いコンビ「ぶんぶんボウル」の番組の取材がサロンで行われました。今回出演したのはフィリピンの姉妹、クリサンタさんとハイネさん。始まる前は緊張していた二人も、だんだんリラックスし、笑顔で質問に答えていました。また取材を見ていたぶんぶんボウルのファンの子供達、サロンで日本語を勉強するALTの皆さんも飛び入り出演し、サロンは笑いで包まれました。

ベトナム人技能実習生に

インタビュー !!

今年に入り、ベトナムからの実習生を受け入れる企業が増えて来ておりサロンに出入りする外国人もベトナム人が今は一番多いです。そこで若くて元気なベトナム実習生に聞いてみました。

日本に来て驚いたことは??

- ・道が広くて、きれいです。
- ・日本は安全です。食べものも安全!
- ・日本人はみんな親切です、仕事場もきれいです。
- ・ベトナムはバイクがいっぱい、日本は車がいっぱい!
- ・日本はスーパーがいっぱい、ベトナムは市場がいっぱい。

中国溧陽市お茶まつりに参加

4月27日(日)～5月1日(木)

溧陽市最大の行事である「第13回溧陽市お茶まつり」に同市より招へいを受けて、作野広昭市長、安田竹司市議会副議長、及び随行の職員計3名が同まつりの開幕式に出席しました。滞在中は溧陽第二中学校を訪問し、書道や英語教育など、質の高い教育環境を視察しました。また、蔣鋒溧陽市長を表敬訪問し、今後の友好関係の継続を確認しました。



▶ 蔣鋒溧陽市長へ記念品の加賀獅子頭を贈呈する作野市長。

米国コロンビア大学職員来市

5月14日(水)～16日(金)

5月14日から16日にかけて、姉妹都市米国コロンビア市にあるミズーリ州立大学アジアセンター職員のアマンダ・カーさんが白山市を訪れました。白山比咩神社や手取峡谷・綿が滝を視察したアマンダさんは、「近い将来、州立大学の学生を訪問させたい。」と話していました。また、昨年コロンビア市を訪問した団員の方たちとも再会し、さらなる友好を深めました。



▶ 市長表敬訪問(澤副市長応対)で、初めて訪れた白山市の印象を話すアマンダさん。

JALスカラシップ 白山プログラム

7月14日(月)～15日(火)

JAL財団が主催する国際交流事業で来日したアジア・オセアニア地域の大学生22名が本市を訪れ、「俳句」を通じて、日本文化に触れました。鳥越地域でそば打ちを体験した後、千代女の里俳句館で、市俳句協会の瀬東千恵子会長と川崎房恵副会長から俳句の手ほどきを受けました。それぞれが斬新な感性で白山市の感想や故郷や家族への想いを俳句にしました。



▲熱心にそば打ちに取り組む学生たち。この後自分で打ったそばをおいしくいただきました。

▼俳句を披露するチャッチャモンさん。



27th JAPAN TENT 白山プログラム

8月21日(木)～24日(日)

今年は、38の国と地域から55名の留学生が、本市を訪れ43家庭でホームステイし交流を深めました。

白山市プログラムは、手取川ジオツアー・化石調査発掘・白山ろく民俗資料館でのわら細工・白峰まちなみ散策など、白山ろくの自然を満喫しました。

白峰恐竜パークで化石を発掘体験！大きなシダの葉を見つけた生徒もいました。▶



◀わら細工体験では、職員の方に教わりながら、わらで鍋つかみを作りました。

瀬東会長選

「大好きな 紫陽花の道 母さんと」

スーンケットブーン・チャッチャモンさん(タイ)の句

市長表敬訪問日誌

●フィンランド マヌ・ビルタモ駐日大使

2月26日(水)

石川県フィンランド友好協会の招待で来県され、市内の小学校や酒蔵を視察されました。

●タンザニア サロメ・タダウス・シジャオナ駐日大使

6月19日(木)

ご当地コーヒー「白山きりまんじゃろ」事業関連で来県され、白山商工会の方々などと交流されました。

ロータリー市長表敬



白山石川ロータリークラブの派遣交換留学生、日野もえさんが一年間の留学を終え、8月7日、帰国あいさつのため作野市長を表敬訪問しました。

カナダ・オンタリオ州出身の交換留学生、トゥリスティン・リー・ウィリーさんが来市され、あいさつのため、8月25日、澤副市長を表敬訪問しました。それぞれの会員宅にてホームステイをしながら、松任高校に一年間通学します。



H.I.A. だより

「世界がもしも 100人の村だったら…」

9月7日(日)

JICA国際協力推進員の佐戸めぐみさんを講師にお迎えして、学習センターで行われました。

このワークショップは、世界の人口を「100人の村」に見立て、参加者が実際に100人の中の1人となり、全世界の実情をわかりやすく知ることが出来るため、多くの学校や研修会で行われています。参加者からは、「世界の貧富の差を目の当たりにして、愕然とした」、「まずは事実を知ることが大事だと思った」という声が聞かれました。また、今回はベトナムや中国の研修生の方も参加し、外国の方からの意見も聞くことが出来ました。



◀ワークショップの様子。

JICA 青年海外協力隊、帰国あいさつ

8月11日(月)

開発途上国で国際貢献する青年海外協力隊として派遣された本市出身の2名が、現地での2年間の活動を終え、作野市長を表敬訪問しました。倉益明祐美さん(相川新町)は、ブータンの農林省情報通信部でデザイン関係の仕事に携わり、「同じ仏教国でも、文化や感性などすべてが違っていた」と話しました。荒木美和子さん(村井町)はウガンダで村落開発普及員として米栽培を指導し、「現地の人々が温かく迎えてくれた」と滞在中の生活を振り返っていました。



▲華やかな民族衣装を着て、帰国報告を行う倉益さん(左)と荒木さん(右)

JETのひろば

新しく白山市に赴任された2名のALTをご紹介します。

ヤロスラーバ・ ティモシェンコ

Yaroslava Timoshenko



- ①カナダ・オンタリオ州・トロント(生まれはウクライナ・キエフですが、8歳の時にカナダに移住しました)
- ②白山市の生活に思ったよりも早く慣れたことに驚いています。新しい国での生活を心配していましたが、その必要は全くありませんでした。
- ③茶道を習い始めたのですが、とてつもない集中力や技術を使うのです。でも、もつと練習して、上手になりたいと思っています。
- ④いなり、げんき、シーサー
- ⑤私は白山市が大好きです。白山市はまさに私が赴任したいと思っていたところです。ここはとても静かで大都市と比べて人口も少なく、新鮮な空気が流れています。また、交通の便も良いです。白山市の皆さんはとても親切で、数か月後には友達と同じくらい仲良くなれると思います。

Interview インタビュー

- ①出身地
- ②日本に来て驚いたこと
- ③これからチャレンジしたいこと
- ④好きなことば
- ⑤白山市のみなさんへメッセージ



オリ・ルフティ

Ollie Lufti



- ①イギリス・エッセクス州・コルチェスター
- ②コンビニでフライドチキンを買えることがびっくりしました。
- ③四国遍路をしたいと思います。
- ④“Sometime when you least expect it, you'll realise that someone loved you, and that means someone can love you again. And that'll make you smile.”
- ⑤私は留学生としてこの石川県に住んだことがありますので、もう日本の生活に慣れたと思いますが、日本の習慣はまだ分からないことばかりですから、もし私が何かを間違ったら(例:お寿司の食べ方)どうか正しい仕方を教えてください。また、私に会ったら「Hello」か「こんにちは」と言ってくださると嬉しいと思います。

H.I.A.からのお知らせ

参加者募集

国際理解講座のご案内

「ハロウィン・パンプキン・パーティー ～まじょたちのコンサート～」

子供
対象

【主催：国際交流サロン・松任図書館】

日時：10月18日(土)午後2時～3時30分まで

場所：学習センター2階 ライブシアター

内容：世界一周コンサート・ALTによる英語の絵本のよみかきなど

定員：30名程度

お問合せ：松任図書館(TEL 274-9877)

English Session イングリッシュ・セッション

Part 1 カナダ編

カナダ出身のALT・ヤロスラーバさんがカナダの観光や文化について紹介します。

日時：11月8日(土)午前10時30分～11時30分

場所：国際交流サロン

Part2 世界のクリスマス

様々な国から来ているALTたち。彼らが、自国ならではのクリスマスの祝い方・過ごし方などを紹介します。

日時：12月3日(水)午後7時～8時30分

場所：市民工房うるわし5階会議室

ともに、

参加費：無料

申し込み：市国際交流サロン(TEL 274-3371)

※全て英語で行います。

第20回国際フレンドシップアート展

テーマ「私のまちの未来」

白山市の小学生と、親善友好都市等の子供たちの絵画作品を一堂に展示します。(出展都市：オーストラリア・ペンリス市、中国・溧陽市、ドイツ・ラウンハイム市、静岡県・藤枝市、白山市)

会期	会場
10月16日～10月24日	美川コミュニティプラザ
10月24日～11月7日	松任図書館
11月7日～11月21日	レッツホールつるぎ
12月15日～12月26日	交流センター

※翌年1月以降は、作品の出展のあった朝日小、蝶屋小、蕪城小及び松任小にて、巡回展示します。

E-mail登録にご協力をお願いします

会員の皆様へのイベントのご案内や、サロンからのお知らせが届きます。

Email登録先：misalon@asagaotv.ne.jpへ、ご住所、お名前前の明記とE-mail登録希望と書いて、送信ください。

世界の料理教室

保育室
あります
(予約要)

料理を通して異文化体験しましょう。

【台湾料理】

日時：11月12日(水)午前10時～午後1時ごろ

場所：鶴来保健センター

講師：北倉 紀子さん、木原 連さん、夏 秋香さん
(台湾出身)

【ジャマイカ料理】

日時：11月29日(土)午前10時～午後1時ごろ

場所：福祉ふれあいセンター

講師：アナベル・スタップズさん(県ALT・ジャマイカ出身)

参加費：各500円(協会員)、700円(非会員)

定員：各20名(申し込み順)

持ってくる物：エプロン、三角巾、手拭きタオル

※保育室希望の方は、10月24日(金)までにお申し込みください。

金城大学中国人留学生ホームステイ 1泊2日 ホスト家庭募集!

金城大学に通う中国人留学生5名を受入れてくださるホスト家庭を募集します。

日時：11月8日(土)午後2時～9日(日)昼食までの1泊2日

※9日の昼食終了後、解散となります。

募集への申込み・問い合わせは、ともに

国際交流サロンまたは国際交流課まで
TEL 274-3371 TEL 274-9520

年忘れ! 国際交流の集い2014〈予告〉

日時：12月14日(日)午前11時30分～

場所：サンライフ松任 詳細は、後日、ご案内します。

※一緒に、企画や運営をお手伝いして下さる協会員の方を募集しています。サロンまでお申し出ください。

編集後記

今年、ホームステイ交流を行った生徒たちの感想文の中で、「家族のありがたさがわかった」という一文がありました。日本と異なる文化を体験し、多くの人と交流する中で、身近な家族の大切さ、そして自分たちの住む白山市の良さを改めて知ることができたようです。こうした生徒たちの感想文や滞在日程の様子をまとめた交流記を現在作成中です。サロンにも配布する予定ですので、ぜひお手に取ってご覧ください。

発行 ■ 白山市国際交流協会(Hakusan International Association)
事務局 / 白山市役所観光文化部国際交流課
TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9004
E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp